

# 漁海況情報

平成 23 年 7 月 28 日 第 12 号 (通巻 480 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク ホームページ】

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

## 【水温分布】

調査船「くろしお」による漁場環境調査を、7月25～27日にかけて、長門沖～対馬北東の海域で行いました。2m・50m・100m 各層の水温分布および長門沖北西ラインの水温鉛直分布は以下のとおりでした。

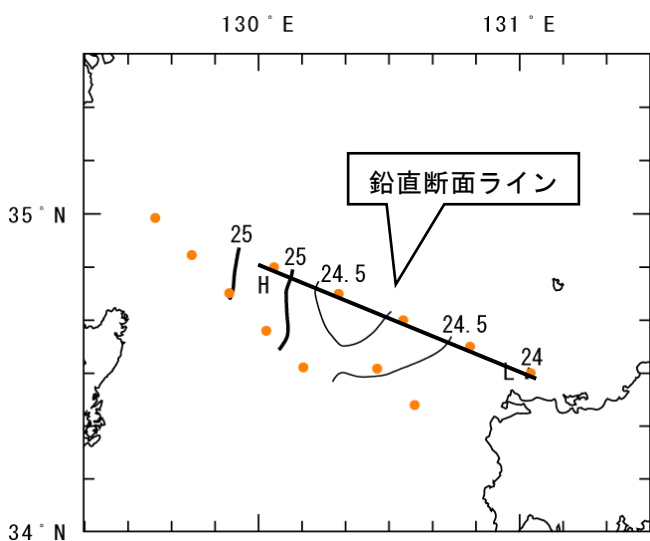


図 1 表層 (2m) 水温分布 (°C)

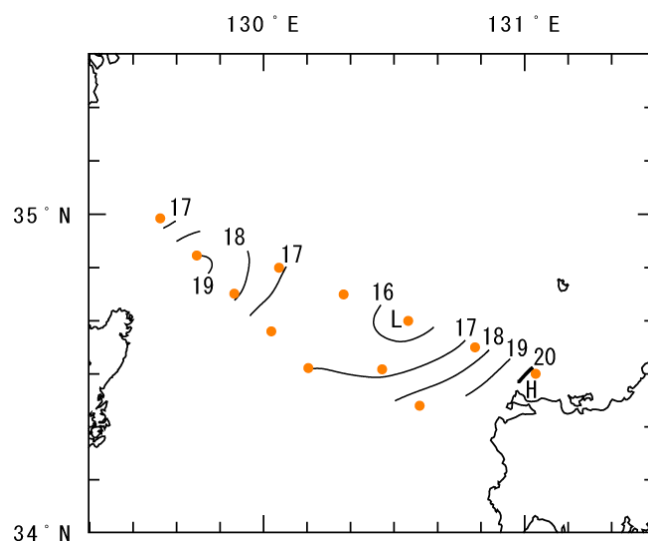


図 2 50m 層水温分布 (°C)

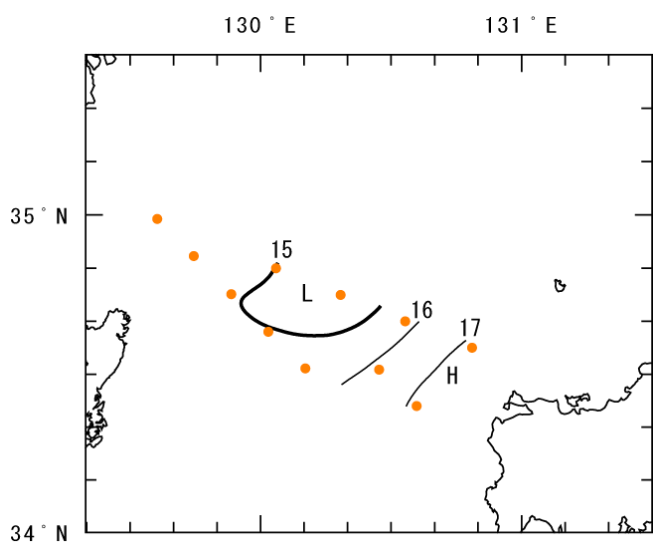


図 3 100m 層水温分布 (°C)

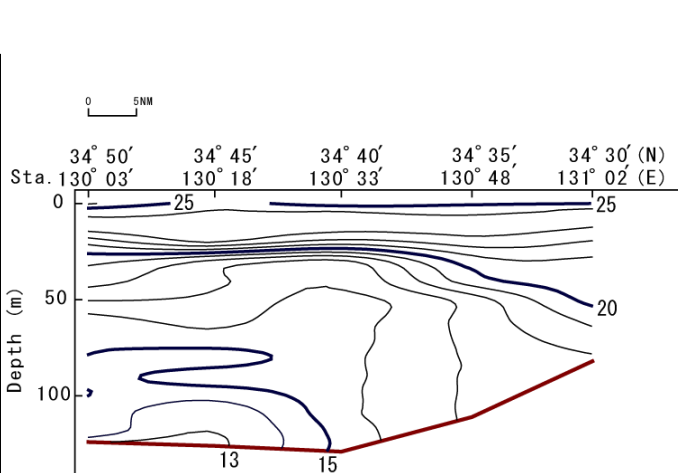


図 4 長門沖北西ライン鉛直水温分布 (°C)

### 【大型クラゲ情報】

調査船「くろしお」による大型クラゲ調査を、7月26日に、対馬北東の海域で行いました（図5）。海面目視調査、計量魚群探知機による水深5～100m層の調査、ともに大型クラゲは確認されませんでした。

漁業情報サービスセンターの調べにおいても、今のところ日本近海での出現情報はありません（7月22日現在）。

黄海・東シナ海や韓国沿岸においては、既に大型クラゲの出現が確認されておりますので、大型クラゲを発見された場合には、水産研究センターなど関係機関にお知らせ下さい。

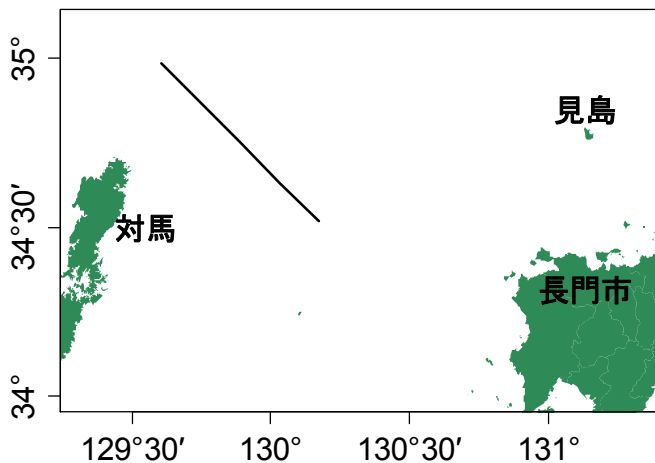


図5 大型クラゲ調査ライン

### 【萩－見島フェリー観測の表層水温】

萩沖の表層水温は、7月中旬になって顕著に上昇し、7月13～18日までの間は、平年よりも1.0～2.4℃高めで推移しました。しかし、台風通過後の7月21～28日までの間には、一転して平年よりも1.0～1.8℃低めで推移しました。7月28日の水温は24.8℃で、前年と比べ2.6℃低め、平年と比べ1.2℃低めです。

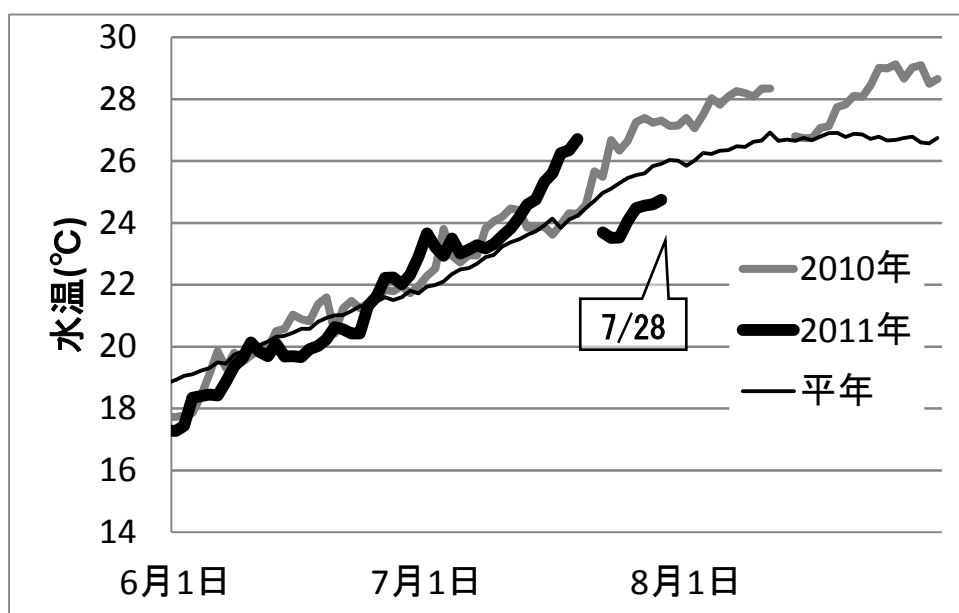


図6 萩北北西15海里の表面水温推移